

令和6年度第三者評価 改善状況報告書

令和7年5月30日

施設名	港区立高輪子ども中高生プラザ	施設所管課	高輪地区総合支所管理課
所在地	港区高輪1-4-35	指定管理者	一般財団法人 本所賀川記念館

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業者の場合記入)	令和7年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和7年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
紙媒体やホームページでの情報提供のほか、中高生向けにSNS導入を検討し利用者ニーズに合わせた幅広い層への情報提供に期待します。		・ SNS導入には至っていないが、どの媒体での情報提供が望ましいか、またどのような情報を提供してほしいのか「中高生会議」で意見を募っている。	・ 左記の意見を踏まえて年度内には導入する。	SNS導入に限らず、利用者の様々なニーズを利用者との会議で集約し、実現できるよう期待するとともに、利用者にとって便利な情報発信が実現できるようにサポートしていきます。
年々複雑化・専門化する利用者ニーズに応えるため、研修とOJTを強化し、さらなるスキル向上を目指す取り組みを期待します。		・ 現場のOJT強化として、法人共通のOJTシートを活用し、リーダー層による現場職員のフィードバックを行った。 ・ 2月にはメンタルセルフコントロール、そしてチームビルディングにつなげる研修、遊びの理解・ファシリテーションスキルを高めるための研修を講師を招いて実施した。	・ 研修については館内研修、施設見学研修、実地・実践研修を年間計画に組み込み、年間を通したスキル・資質向上を目指す。 ・ 現場OJTは日常的な指導はもとより、OJTシートを活用して年2回リーダー格と現場で行うことにした。また、管理職と他職員の面談・フィードバックも年3回行い、チーム全体の向上を目指したい。	施設ではこれまでも多様な研修を行ってきました。今後も職員全員のさらなるスキルアップに向けて研修の質の向上に期待します。
業務評価基準の標準化とキャリアパス形成で職員のさらなる専門性向上を目指す組織的な取り組みに期待します。		・ 左記のことを法人に報告し、業務評価基準・キャリアパスの要綱の策定を依頼している。	・ 法人に左記の要綱作成の進捗を定期的に確認する。 ・ 法人の作成した要綱に則して各個人に望ましいキャリアパス・評価を考えていく（面談などを通して職員と共に考え、つくっていく）	各個人ごとの適したキャリアパスの検討を行うことで児童福祉施設職員としての専門性を期待します。